水源地域活性化小中学校等出前授業　授業一覧表

授業番号	授業テーマ	授業概要	小低学年	小中学年	小高学年	中学	特別支援学校							授業方法				オンライン授業	大規模校	実施時期	実施地域等	学校に用意してもらうもの	安全上の注意事項	特記事項
							知的障害	視覚障害	聴覚障害	病弱	肢体不自由	言語障害	情緒障害自閉症	講義	校内体験	校外体験	その他							
1	水源地域に生息する動物との関わり方について	水源地域に生息する動物との関わり方について、動物の革や狩猟の道具を用いて講義を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	要相談	２月は実施不可	県央以東	特になし	事前打合せ時に確認	特になし
2	水源地域を育む山の頂きから眺めるわが街	子ども達が済んでいる街（地域）を学校近隣の山の山頂から眺めることで、水源地域を育んでいる山の自然を肌で感じてもらう体験授業。		○	○		○		○			○	○			○		×	要相談	１～２月は実施不可	県央以東	紅白の旗（児童の誘導用）、参加児童の運動靴、水筒等	指導者の指示に従った行動	要教員の随行者数名（参加人数が少ない場合は１名で可）
3	水源地域を育む植物の様子	天然のダムと言われる、森林や植物の名前、役割などについて、学校近隣の山、公園のフィールドで学ぶ。		○	○		○		○			○	○			○		×	要相談	１～３月は実施不可	県央以東	紅白の旗（児童の誘導用）、参加児童の運動靴、水筒等	指導者の指示に従った行動	要教員の随行者数名（参加人数が少ない場合は２名で可）
4	皮むき間伐等を通しての森林保護体験	植林された手つかずの山の問題点について、講師が管理する山で皮むき間伐等を行うことで改善されることを体感し、自然の豊かさを学ぶ。 ※　山は相模原市緑区藤野地域に所在	○	○	○	○										○		×	○	４～９月は皮むき間伐、９～10月は間伐材の切り下ろし体験を実施 上記以外の期間は実施不可	講師が管理する山（相模原市緑区藤野地域）	特になし	山の中での作業への注意	講師が管理する山に来ることが出来る学校に限る
5	森林の役割と移り変わりについて	間伐材を用いて、森林の役割や、森林の様子の変遷について、講義や工作体験を通じて学ぶ。	○	○	○	○								○	○			○	○	開校日であれば制限なし	要相談	特になし	工作体験を行う場合は刃物の注意	特になし
6	ガチャガチャから考える地域の課題や良いところ	「地産ガチャ」の商品から、地産品・地域課題・魅力の発見を行う。地域課題・魅力を身近なガチャガチャの企画として考えることでより自主的な学習が可能と考えられる。 <授業の流れ（案）> 1. 水源地域における「地産ガチャ」の紹介 2. 自分の地域の地産ガチャを考えよう 3. 講評 皆のアイデアを見て考える 4. 実際にガチャガチャしてみよう（地産ガチャを一人一回まわして持ち帰る）		○	○	○				○		○		○	○	○		要相談	要相談	特になし	特になし	プロジェクター、モニターまたはスクリーン、ガチャガチャ材料費（１人300円）	特になし	特になし
7	水源地で生きる	宮ヶ瀬湖のほとりに建つ農産物直売型の交流施設である、「鳥居原ふれあいの館（いえ）」の館長及び陶芸工房を営んでいる経験を活かし、次の授業が実施可能。 ・　鳥居原ふれあいの館館長としての職業講和 ・　陶芸体験 ・　園芸体験 ・　薪割り体験	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		×	要相談	要相談	要相談	実施内容によるため、要相談	特になし	授業概要に記載している事項以外の対応も可能な場合がありますので、お問合せください。
8	・里山の自然と人々の暮らし ・水源地域の地形や生きもの ・周辺のハイキング ・観察林の山歩き 他希望に応じたテーマ	次の授業が実施可能。 ・愛川ふれあいの村や宮ヶ瀬ダム周辺での野外体験学習 ・自然ふれあい体験（植物、昆虫、野鳥、岩石） ・仏果山、高取山登山等 ※　標本やパワポ等を使った教室での授業も可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		要相談	要相談	特になし	特になし	実施内容によるため、要相談	通常の安全管理内で活動	要望内容に応じた授業支援が可能ですので、お問合せください。
9																								
10																								
11																								